



# 北山田小だより

横浜市立北山田小学校  
校長 板倉 千鶴

## 社会や人と「つながる」教育

校長 板倉 千鶴

寒い日が続いていますが、例年よりは温かいようで、野菜の値段が下がっていると報道されています。本校では、例年になくインフルエンザにり患している児童が少ない状況に、やはりこれも暖冬の影響なのか、と考えています。

さて、本校では社会や人と「つながる」教育に力を入れています。

先日、5年生が山田幼稚園の年長さんと交流しました。来年度、6年生と1年生になる組み合わせです。幼稚園児が小学校入学を楽しみに思えるように、自分たちと仲良くなれるようにと楽しい遊びを考え一緒に遊びました。事前に幼稚園児が楽しめるかを考えながら協力して準備を行いました。幼稚園児が喜んで帰っていく様子を見て、最高学年になる心の準備ができたのではないかと思います。

1年生は、毎年近隣の保育園（アスク北山田保育園、第二しらとり台保育園、滝ヶ谷保育園）と交流しています。クラスごとに一つの園と繰り返し交流していますので、互いに顔や名前がわかるようになってきました。学校では一番小さい1年生ですが、保育園児の前に立つと、立派なお兄さん、お姉さんの顔になるから不思議です。このような交流活動は、子どもを成長させると感じます。

6年生は、5年生のころから米粉について研究してきました。米粉の良さやおいしさを多くの人に知ってもらいたいと、米粉のメニューを給食に出せないかと計画しました。本校の調理員、栄養士と協力して「米粉のから揚げ」「米粉のぎょうざ」「米粉のポタージュ」を給食に出すことに成功しました。

今年度は、米粉の良さをもっと広めるために、セブンアンドアイの方に協力していただき、米粉を使ったパンを共同開発させていただきました。子どもたちの思いやアイデアを生かした4種類の商品を試作していただきました。それらを子どもたち自身が実際に試食し、評価した結果、

### ① もちり米粉プレーンパン

### ② もちり米粉クリームパン

**この2つの商品を2月10日(月)～2月24日(月)の期間限定で**

**学校の目の前のヨークマートのパン屋さんで発売していただけることになりました！！**

**店内のベーカリーで焼いたものを販売していただけます。**



- 商品のネーミングも子どもたちが考えました。
- 商品の横に置く宣伝用のPOPを作成させていただくことになりました。
- 店内放送で商品の宣伝をさせていただくことになりました。
- 告知のポスターを店の前に貼らせていただくことになりました。
- 交代で試食販売の売り子をやらせていただくことになりました。

校内でもTV放送、朝会での周知、PRチラシの配布、告知ポスターの掲示などに取り組みます。期間限定、数量限定販売ではありますが、ぜひ皆様も食べてみてほしいと思います。好評だったら、定番商品となるかもしれません。皆様も、ぜひご協力ください。

このように、またとない機会をいただき、大変うれしく思っています。この経験は子どもたちにとって一生の宝となると思いますし、将来のキャリアを考えるうえで参考になるものと思います。また、活動を通して、商品化することのむずかしさを感じましたし、商品を開発、製造、販売する仕組みやそれらにどれだけ多くの人々がかかわっているかということも学ぶことができました。

これからも、各学年で学校外の「人」「もの」「こと」に本気でかかわり、「つながる教育」を通して、学校の中だけではできない経験を積み、子どもたちを豊かに育てていきたいと思っています。